

令和07年度 第4回 高井戸警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年03月24日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所	高井戸警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 4名
------	-----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、着任した署長から挨拶があり、その後交通課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通
高井戸交通フェスティバルの開催について
- 2 警備
管内小学校において実施されたDIG（災害想像ゲーム～第2回警察署協議会において実施）について
- 3 地域、生活安全
各種防犯活動の実施状況について
- 4 刑事組織犯罪対策
本年1月15日に発生した、アパート立ち退きの強制執行中に発生した死傷事件について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 令和7年中における交通事故発生状況等について
 - ア 令和7年中の交通事故発生状況
 - (ア) 人身事故の推移
 - (イ) 死亡事故の推移
 - (ウ) 主要路線別
 - (エ) 事故対応別
 - (オ) 関与別事故件数
 - (2) 改正道路交通法について
 - ア 自転車に対する交通反則通告制度（青切符）の開始
 - イ 自転車安全五則
 - ウ 自転車の指導取締りの基本的な考え方
 - エ 自転車交通違反検挙後の流れ
 - オ 青切符により検挙される反則行為の一例
 - (3) 放置駐車違反の取締活動ガイドラインについて
- 2 協議会からの意見要望等
 - (1) 自転車の取締りについて広報啓発はどのように行っているのか。
 - (2) まずは指導警告を行い、その上での取締りについてもっと厳しく取締りをした方がよいのではないかと。
 - (3) 自転車を（反則切符で）取り締まるのであれば、まずは道路状況の整備が大切ではないかと。
 - (4) 取締りを受けた者に対する身分確認について。
 - (5) 自転車のルールを知らない人は多いと思う。もっとルールを教える活動をしななければならないのではないかと。
 - (6) 管内は道路が狭く、車道を走ると駐車車両があると危険である。4月以降、車道を走らなければならないことから、交通事故が増加するのではないかと。
 - (7) 電動キックボードの取扱いについて。

[その他の意見要望等]

- 1 110番通報した際、混み合っ通じなかったことがあった。署の電話も応答システムになったため、なかなかつながらない。
- 2 （署長が以前、成城署の刑事組織犯罪対策課長であったことから）成城一家殺害事

件について今の状況を聞きたい。

3 自転車の取締りにおける広報啓発について

- (1) 一般の人に対し分かりやすい、ガイドブック的なものがあればいいと思う。
- (2) 小学校では外国の親の子供がおり、低学年の子はまだ日本語が不慣れな子がいるので、外国語表記のチラシがあれば助かる。
- (3) 自転車の歩道通行について、自転車は車道側を走ることについて広報してもらいたい。

その他

令和07年度 第3回 高井戸警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年12月18日 午後03時00分～午後05時15分

開催場所	高井戸警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 協議会からの意見要望の取組結果について
自宅駐車場の出入口にステップを設置しているのを見かけるが、子供がつまづいて転倒したのを見た。危ないので対策をお願いしたい。

【回答】

- (1) 段差用スロープの道路法上での位置づけ
- (2) 現状と対策

- 匿名・流動型犯罪グループの現状について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 署長から協議会への説明内容

- 匿名・流動型犯罪グループについて
 - (1) 匿名・流動型犯罪グループの台頭以前
 - (2) 匿名・流動型犯罪グループの台頭
 - (3) 匿名・流動型犯罪グループの特徴
 - (4) 匿名・流動型犯罪グループの代表例
 - (5) 匿名・流動型犯罪グループによる被害
 - (6) 匿名・流動型犯罪グループ対策

- 協議会からの意見要望等

- (1) 匿名・流動型犯罪グループによる犯罪の被害額はどのくらいあるのか。

四方面で一番被害額が多い警察署はどこか。
 【回答】四方面では杉並署管内における被害額が最も多い。
 令和7年10月末時点での杉並3署の被害は、

被害額	約5億5,000万円
被害件数	杉並署 48件
	荻窪署 32件
	高井戸署 28件

- (2) どのようにして犯行を行う地域を特定しているのか。

【回答】学校の卒業名簿や会社の顧客名簿から犯行地域を特定している。

- (3) 匿名・流動型犯罪グループの犯行には必ず暴力団が関与しているのか。

【回答】必ずしも犯行に暴力団が関与しているとは言えないが、暴力団と持ちつ持たれつのあるグループも存在する。

- (4) 潜入調査をしているようなことを聞くが、成果は出ているのか。

【回答】潜入捜査の成果について把握はない。匿名・流動型犯罪グループによる犯罪は全国的に行われているため、他府県の警察と合同で捜査をしている。

[その他の意見要望等]

- 年末は死亡事故が増えると聞くが、死亡事故防止についてどのような対策をしているのか。

【回答】

- (1) 薄暮時間帯における早めの(午後4時から)ライト点灯の呼び掛け
- (2) 赤色灯点灯走行による見せる警戒を積極的に実施
- (3) 路上横臥は死亡事故になるおそれが高いため、緊急走行で臨場している。

- 保護司と警察との関係について伺いたい。

【回答】

- (1) 合同の少年補導
- (2) 見守り活動
- (3) 情報の共有

3 モペットが一時停止をせずに速度を出して走行しており危険を感じるため、取締りを強化してもらいたい。

その他

令和07年度 第2回 高井戸警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年09月18日 午後03時00分～午後05時10分

開催場所 高井戸警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 8名

内容

会議に先立ち、警備課長、警備係員の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 災害図上訓練DIG体験の実施手順について
- 1 川、池、道路、鉄道、避難場所の確認
 - 2 防災拠点及び公共施設の確認
 - 3 過去の災害発生から被害場所の予測
 - 4 1～3から災害発生時における状況の分析

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
図上訓練DIGについて～取組と効果
(1) 警備係員が中学校で実施している。
(2) 町内の現状を知り、体験的に災害をイメージすることで、一人一人が考える。
(3) 災害発生時に警察では対応できない部分があることから「防災三助」(自助、共助、公助)に基づき、あらかじめ備える意識が必要。
(4) 街の特性について、新たな「気付き」を認識し、災害発生時における迅速な対応の心構えができる。
- 2 協議会からの意見要望等
今回の図上訓練は勉強になった。訓練をしたことで避難場所と思っていた場所が水に弱い場所であることや井の頭通りが水害の影響を受けにくいということがはじめて分かった。防災に関する情報を共有していくことが大切であるため、今後も図上訓練DIGをより多くの中学校等で実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 リヤカーが付いている自転車は車道を走行しなければならないが、特に東八道路で車両の幅寄せを受けることがあるため、注意喚起をしてほしい。
【回答】交通相談として対応する。
- 2 自宅駐車場の出入口にステップを設置しているのを見かけるが、子供がつまづいて転倒したのを見た。危ないので対策をお願いしたい。
- 3 高井戸4丁目の狭あい道路は、民家の植栽がはみ出し、車両の通行の妨げになっており、反対側のお寺の壁ももろくなって危ないので対策をお願いしたい。
【回答】現場の状況を確認の上、対応を検討する。
- 4 警察で取り扱う迷い人の情報をSNSで街の人に発信すれば迷い人を早く発見できるのではないか。
【回答】街の人に情報を発信することは公開捜査となり、個人のプライバシーに触れることとなるため、慎重に対応する必要がある。

その他

なし

令和07年度 第1回 高井戸警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年06月11日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 高井戸警察署 講堂

出席者 協議会委員 9名
署長ほか 1名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。

[業務説明]

- 自転車が関与する事故の現状
- (1) 自転車に関与する事故の割合(令和6年)
- ア 警視庁管内・・・45.8%
 - イ 高井戸署管内・・・43.1% 負傷者146名
- (2) 自転車利用者の単独人身事故
- ア 負傷者数・・・70名
 - イ 態様
自転車単独転倒・・・60名、自転車で物件等に接触・・・10名
 - ウ 負傷者の年代
50歳以上が45名と最も多い。
- (3) 母親の自転車に乗車中の幼児が負傷する事例
対車両事故による負傷・・・4名、自転車の単独転倒による負傷・・・1名

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
- (1) 警視庁の組織
- (2) 各課の業務概要等
- ア 地域課
 - (ア) 新任警察官の配属先
 - (イ) 交番、駐在所、パトカー
 - (ウ) 巡回連絡の課題
住民と直接会うことが難しくなっている。
 - イ 交通課
 - (ア) 交通総務係・・・交通安全教育、車庫証明、運転免許事務を担当
 - (イ) 交通執行係・・・交通違反の指導取締りを担当
 - (ウ) 交通捜査係・・・交通事故等の事件捜査を担当
 - (エ) 交通規制係・・・道路標識等の維持管理、交通規制を担当
 - (オ) 自転車利用者に対する広報啓発
50歳以上の者の単独転倒事故が多く、注意喚起が必要。
 - ウ 警備課
 - (ア) 警衛警護
 - (イ) 災害対策
 - (ウ) ローンオフエンダーについて
 - エ 刑事組織犯罪対策課
 - (ア) 強行犯捜査係・・・殺人、強盗事件等を担当
 - (イ) 知能犯捜査係・・・詐欺、横領事件等を担当
 - (ウ) 盗犯捜査係・・・窃盗事件等を担当
 - (エ) 鑑識係・・・現場資料の採取等を担当
 - (オ) 組織犯罪対策係・・・国際犯罪組織、匿名・流動型犯罪グループに関する事件等を担当
 - (カ) 暴力団対策係・・・暴力団に関する事件等を担当
 - (キ) 薬物銃器対策係・・・薬物事犯、拳銃取締り等を担当
 - (ク) 管内で発生する事件の傾向
 - (ケ) 防犯カメラを活用した捜査について
 - オ 生活安全課
 - (ア) 防犯係・・・各種防犯活動、許認可事務(古物・警備業・探偵業)、行方不明保護等を担当
 - (イ) 少年係・・・少年健全育成、少年犯罪・福祉犯罪の捜査、許認可事務(出会い系サイト)
 - (ウ) 保安係・・・特別法犯の捜査、許認可事務(風俗営業・銃刀法)を担当

令和06年度 第4回 高井戸警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月05日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所	高井戸警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 1名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

1 人身事故の発生状況（令和6年中）

- (1) 発生件数
高井戸署管内で355件発生（昨年比 - 23件）2年連続の減少
- (2) 人身事故発生分布場所
国道20号、環八、井の頭通り、環七の幹線道路を中心に発生
- (3) 主要路線別の発生状況
ア 国道20号：57件
イ 環八：48件
ウ 井の頭通り：40件
エ 環七：32件
- (4) 曜日別発生状況
昨年は火曜日が61件と最も多く、日曜日が32件で最も少なかった。
過去3年の平均では金曜日に最も事故が多い。
- (5) 時間帯別
幹線道路の交通量が多くなる午前8時から午後6時頃までの間に事故が多く発生し、翌日の早朝にかけて減少していく。
交通事故が多くなる原因として、午前8時から午後2時頃は幹線道路の交通量が多い時間帯であり、午後4時から午後6時頃は、薄暮時間帯で視界が悪くなることが考えられる。
- (6) 年代別
20歳代から50歳代に多く、60歳代以降は減少する。
- (7) 人身事故の態様別
車両単独が最も多く、次いで追突と出会い頭の事故が多い。
単独事故の大半は自転車である。

2 死亡事故の発生状況（令和6年中）

- (1) 発生件数
2件発生（昨年比 - 2件）
- (2) 死亡事故の概要
ア 1月4日 夜 70歳代男性 歩行者
イ 4月25日 朝 40歳代男性 二輪車

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 自転車の事故関与率について
ア 車両別の関与率
自転車の関与率が事故全体の約43%を占め、次いで貨物車と二輪車が多い。
イ 自転車を当事者とする交通人身事故の発生状況
幹線道路の環七、環八、井の頭通りで自転車が絡む人身事故が発生している。
 - (2) 交通事故防止に向けた取組について
ア 二輪車の対策
ドライバーや二輪車販売店に対する広報啓発活動を実施
イ 自転車の対策
自転車利用者や学校に対する広報啓発活動を実施
ウ 子どもの対策
保育園、幼稚園、小学校における広報啓発活動を実施
エ 路上横臥者の対策
タクシー会社に対し、早期通報、安全確保への協力依頼
 - (3) 速度取締りについて
ア 高井戸警察署速度取締指針

- 重大交通事故を抑止することを目的とし、速度取締りやパトカーや白バイによる警戒活動等を重点的に行う路線を明らかにした上で各種警察活動を推進する。
- イ 速度取締り重点地域
国道20号、環七、環八、方南通り、五日市街道、人見街道、荒玉水道道路、井の頭通り、放射5号線、及び小学校周辺地区
- (4) 駐車監視員活動ガイドライン
- ア 最重点路線 井の頭通り、環八、環七、国道20号、方南通り
イ 重点路線 放射5号線、五日市街道、永福通り、富士見通り
ウ 最重点地域 永福町駅及び西永福駅周辺
エ 重点地域 方南町駅及び浜田山駅周辺
- | | |
|---------------|---------------|
| 令和6年中確認標章取付件数 | 2,759件 |
| 内訳 | |
| 最重点路線 | 2,170件(78.7%) |
| 重点路線 | 400件(14.5%) |
| ガイドライン外 | 189件(6.9%) |
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 自転車のマナー違反が目につくので、もっと広報啓発活動をしてほしい。
- (2) スピードを出して歩道を走行する自転車の取締りを強化し、歩道は歩行者が優先という認識を持たせてほしい。
- (3) 子供を乗せて走行する自転車が危険と思うので、井の頭通りの幅員を見直してほしい。
- (4) 子供を乗せて走行する場合、幅員が狭い道路を走行するのは危険なので、一概に自転車の歩道通行を禁止しなくてもいいのではないかと。
- (5) 自転車の通行ができない歩道に「自転車通行不可」の標示を設置してほしい。
- (6) ヘルメットを着用していない自転車の利用者を厳しく取締ることができるようにしてほしい。
- (7) 乱暴な運転をしている自転車がが多いので、自転車の取締りを強化してほしい。
- 【回答】これからも積極的に自転車の取締りをしていく。
- (8) 警察署で開催される交通安全フェスティバルについて、近くの小学校だけでなく他の小学校や保育園にもチラシ等を配布し、より多くの人が集まるように広報してほしい。
- 【回答】他の小学校や保育園にも広報して参加を呼びかける。

[その他の意見要望等]

- 1 メールけいしちょうで詐欺の注意喚起のメールが増えているが、どのような事案があるのか教えてほしい。
- 2 詐欺被害等について注意喚起するポスターのような広報用の資料をメールけいしちょうで配布してもらえると、町内会への注意喚起に活用できると思う。
- 3 警察署のイベント等でピーポくんグッズを販売してほしい。
- 4 高校生等が手に取りやすいように、ピーポくんを前面に出さないグッズもあるといいと思う。
- 5 警察官を模した看板を側道等に設置することで注意喚起になるのではないかと。
- 6 電動キックボードのレンタル料金が走行距離に応じて加算される国もあるなか、日本では使用時間に応じて加算されていることが速度超過の原因になっていると思う。利用者が速度超過をしないような制度を検討してほしい。

その他	次回、子供を乗せた自転車の事故関与率と自転車単独事故の内訳について回答予定
-----	---------------------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 高井戸警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月18日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所	高井戸警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 1名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

防犯カメラの種類

- 1 行政が設置に介入するカメラ
 - (1) 街頭防犯カメラ
 - (2) 通学路カメラ
 - (3) 商店街カメラ
 - (4) 町会防犯カメラ
 - (5) 防犯協会カメラ
- 2 行政が設置に介入しないカメラ
個人宅、小売店舗の店頭等の一般防犯カメラ

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
街頭防犯カメラの設置、活用状況
 - (1) 防犯カメラ設置促進に向けた取組
 - ア 杉並区が他自治体に先駆け全国初の単独条例を制定(平成16年3月19日)
 - イ 高井戸警察署管内防犯カメラ協力促進会の発足(平成25年4月1日)
 - (2) 設置状況
 - ア 街頭防犯カメラ
63か所92台
 - イ 通学路カメラ
15校(都の助成を受けて設置)
 - ウ 商店街カメラ
20商店街(都1/2、区1/3、商店街1/6をそれぞれ負担)
 - エ 町会防犯カメラ
方南東町会、和泉第三町会の2か所(都1/2、区1/3、町会1/6)
 - オ 防犯協会カメラ
18か所、新規設置なし
 - カ 一般防犯カメラ
前記以外の商業施設や個人宅
 - (3) 設置効果
 - ア 夜間住宅街における性犯罪事件の解決
 - イ 商業施設内で発生した痴漢事件の解決
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 防犯カメラの抑止力、設置推進
 - ア 凶悪な強盗事件が連続発生しており、防犯カメラの必要性は高まっている。
 - イ 「防犯カメラ作動中」のステッカーを貼るだけでも抑止力になる。
 - ウ 公共の場所、特に駐輪場や学校、公園等には夜間撮影可能なカメラを設置してほしい。
 - エ 店舗を経営しており、防犯カメラの犯罪抑止力の大きさを実感している。杉並区の設置数は少ないと感じるので設置を推進してほしい。
 - オ 政府主導で防犯カメラに予算をもっと支出してほしい。
 - カ カメラが設置されている場所でも犯罪を敢行する者が増えている時勢を認識しなければならない。
 - (2) 防犯カメラの管理・活用
 - ア 町会カメラの鍵は署が保管しているにもかかわらず、警察官が映像確認のために訪れるので、署内で情報を共有してほしい。
 - イ 駐車場の防犯カメラ画像確認のために警察官が訪れることが多いが、保存期間が1週間と短く協力できないことが多いので、なるべく早く来てほしい。
 - ウ 雑草等に遮られて撮影できないカメラもあるので、きちんと管理してほしい。
 - エ 故障等の防犯カメラの稼働状況はどのように把握しているのか。

【回答】それぞれの設置主体に維持管理をお願いしている。
オ 指紋のように、過去の人物画像を照会して事件捜査することはできないのか。
【回答】プライバシー保護上、難しい。

[その他の意見要望等]

- 1 防犯対策について
 - (1) 効果的な対策の推進
 - ア 「営業お断り」シールが好評なので、犯人に訴える広報を増やしてほしい。
 - イ 自宅の固定電話に録音機能を付けたところ営業の電話が激減したので、アポ電対策にも効果的だと思う。
 - (2) 問題点、課題等
 - ア コンビニでのプリペイドカード詐欺が減らないと感じている。抜本的な対策を講じることはできないか。
 - イ 犯罪を減らすため町会の夜警をしているが、音へのクレームが増え、地域との連携が難しい。
 - ウ 犯罪発生後速やかに犯人の顔を公表すれば、逮捕までに時間を要しないのではないか。
 - (3) 委員による取組の報告
病院内に「高井戸警察署」コーナーを設置し、シールやチラシを高齢者に配布するなど被害防止広報をお手伝いしている。
- 2 交通安全について
 - (1) モペット、自転車の取締り
 - ア モペットに対する取締りが始まって以前よりマナーが良くなった。
 - イ 信号を守らず、歩道を走行するモペットをまだ見掛けるので取締りを強化してほしい。
 - ウ 周囲の人が自転車の飲酒運転に留意しており、広報啓発の効果を感じる。
 - エ 自転車の取締り状況を教えてほしい。取締りをもっと強化してもらいたい。
【回答】自転車酒気帯び運転を1件検挙
 - (2) 交通環境の整備
歩道の木が生い茂っているので対処してほしい。
【回答】道路管理者に連絡して剪定(せんてい)を実施

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 高井戸警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年09月25日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所	高井戸警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 1名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

前回会議における意見要望に対する取組結果

- 1 店舗駐車場を通行する車両への注意喚起
当該コンビニエンスストアの店長に看板設置等を要請
- 2 怪しいアルバイトの見分け方の情報発信
(1) 「とても簡単」、「リスクなし」等の言葉には要注意
(2) 防犯キャンペーン等で注意喚起のパンフレットを配付
- 3 ネット詐欺からの自衛方法
(1) 身に覚えのないメールやメッセージのURLはクリックしない。
(2) システムやアプリケーションは最新の状態に更新し、ウイルス対策ソフトを導入した。
(3) SNS型の投資詐欺、ロマンス詐欺が増えているので、受信内容をむやみに信用せず、少しでもおかしいと思ったらすぐに警察に相談してほしい。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
災害対策について
(1) 首都直下地震発生時の杉並区の被害想定
ア 杉並区内で負傷者3410名、うち重傷者566名、死者316名
イ 建物の全壊棟数3233棟、半壊棟数1万2676棟、焼失棟数1万342棟
(2) 震災発生時の高井戸署の態勢
ア 東京都内(島しょ部を除く)のいずれかで震度5強を観測
指定警備要員(署員の約1割)
イ 杉並区で震度5強を観測
警備要員(ほぼ全署員)
ウ 東京都内(島しょ部を除く)のいずれかで震度6弱を観測
警備要員(ほぼ全署員)
(3) 管内の危険箇所
ア 災害危険箇所
イ 土砂災害等危険箇所
ウ 震災時の地域危険度
(4) 令和6年の災害現場対応
大雪により環状八号線高井戸北陸橋で立ち往生車が続出したため、署員を招集して現場対応を実施(2月5日)
- 2 警察署協議会からの意見要望等
(1) 警察署にはどの程度備蓄品があって、地域住民に配布する予定はあるのか。
【回答】災害警備に従事する職員分を備蓄しており、地域住民への配布の可否については検討していく。
(2) 大震災発生時は学校が避難所に指定されているところ、身体に障害がある人等、警察署への避難を希望する人もいるので、その方法をマニュアル化してほしい。
【回答】原則、指定場所に避難していただくが、身体が不自由で移動が困難な場合や被災によって身動きが取れない場合には110番通報等をしてほしい。
(3) 震災により避難する場合には幹線道路を通った方が良いのか。
【回答】基本的にはその通りである。
(4) 警視庁が構想している富士山噴火時の対策を、警視庁のホームページに掲載してほしい。
【回答】警視庁は、震災発生時の職員の行動要領について教養を行っているところ、住民の方については、都や区の防災部が発信する広報を御覧になってほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 犯罪抑止対策について
 - (1) 携帯電話に身に覚えのない支払いを催促するメールが送られてきたが、通信会社がそういった通信を遮断するシステムを作ることはできないのか。
【回答】意見として上申したい。
 - (2) 防犯に関する情報を目にすることは多いが、検挙等も積極的に広報してほしい。
【回答】積極的に広報していきたい。
 - (3) 詐欺被害の防止にはチラシやパンフレットを高齢者に配布するほか、ステッカーをインターフォンに貼付すれば多くの人の目に触れて抑止効果が高いと思う。
【回答】生活安全課が主体となり、そのような防犯活動を推進したい。
- 2 交通安全対策について
 - (1) モペットへの取締りを強化してほしい。
【回答】現在取締りの判断基準を検討中であり、今後その基準をもとに取締りを強化していく。
 - (2) 自転車に幼児用座席を装着し、小学生以上の子供を乗せている姿を見掛けるので積極的に指導してほしい。
【回答】指導を強化したい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 高井戸警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月12日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所	高井戸警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 1名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

「前回会議における意見要望に対する取組結果」

- 1 歩道を通行する自転車への注意喚起
注意喚起や取締りを継続的に実施していく。
- 2 スクールゾーンでの交通違反取締り
交通違反取締りを実施し、今後も継続する。
- 3 管内の薬物取締り状況
(1) 年齢別では若者が多く、10代が約2割、20代が約6割を占める。
(2) 種類別では、大麻が約5割、コカインが約3割を占める。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺、リフォーム詐欺の現状と対策
 - (1) 特殊詐欺
 - ア 被害の現状(4月末現在)
 - (ア) 認知件数
東京都全域：985件(昨年比+32件)
高井戸管内：11件(昨年比±0件)
 - (イ) 被害金額
全域：約30億円(昨年比+9億円)
管内：約4200万円(昨年比+2000万円)
 - イ 管内の被害手口と未然防止
 - (ア) 手口の内訳
サポート詐欺35%、還付金詐欺23%、オレオレ詐欺18%
 - (イ) 被害未然防止
32件(昨年比+14件)
 - ウ サポート詐欺
 - (ア) POSAカード(プリペイドカード)
 - (イ) 手口と対策
 - (2) リフォーム詐欺
 - ア リフォーム詐欺の手口
 - イ クーリングオフ制度の利用
 - (3) 広報啓発活動
 - ア 特殊詐欺詐欺防止イベント、キャンペーン
 - イ リフォーム詐欺に関する広報啓発活動
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 特殊詐欺について
高齢者に対しては、ポスター掲示や戸別訪問などのアナログな対策が一番効果があると感じている。
 - (2) リフォーム詐欺について
最近リフォームの勧誘が増えているが、作業着を着ているため配達員と区別がつかない。独居高齢者には、戸別にチラシを配付して注意喚起してほしい。
 - (3) その他の要望・質問
 - ア 詐欺の知識があれば被害を未然に防ぐことができるので、積極的に情報発信してほしい。
 - イ 怪しいアルバイトの見分け方、ネット詐欺に遭わないための自衛方法や真偽を検証する方法を教えてください。

[その他の意見要望等]

- 1 交通関係の要望

- (1) 取締りについて
 - ア 自転車の交通違反を積極的に取り締まってほしい。
 - イ イヤフォンを着用している歩行者が非常に危険なので、注意喚起や取締りをしてほしい。
 - ウ 歩車分離式交差点の信号を無視する車両が多いので取り締まってほしい。
- (2) 高齢者の運転免許更新基準をより厳しくしてほしい。
- 2 地区の祭礼に、警察も防犯キャンペーン等で参加してほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。